

あいあいあい



●七郷みづば会圃場に立つ風車とトマトハウス
 あの日、瓦礫とヘドロで埋まった七郷みづば会の圃場に農業ハウスが建ち、そして「脱原発による復興」のシンボルとして風レンズ風車（小型風力発電機）が建ちました。荒浜からの海風を受けて、毎日勢いよく回っています。

東日本大震災・福島原発事故から5年― 3・11の何を忘れてはならないか？

専務理事 多々良 哲

被災地沿岸部はどこも、ダンプカーが土ほこりを上げて行き交い、巨大堤防、高台造成、土盛り嵩上：巨大な土木工事による「創造的復興」が進められています。しかし被災3県では未だ9万人近い人々が仮設住宅暮らし、福島では約10万人が故郷を離れ避難生活を余儀なくされています。家族を失った方、家族が離れ離れになった方、住まいや仕事が決まらない方：多くの被災者の孤独と苦悩が続いているのです。

私たちが忘れてはならないことの第一は、「被災」は未だ現在進行形であるということです。多くの被災者への物心両面の支援、地域コミュニティ再生への手助けがまだまだ必要であるということです。生活協同組合Ⅱ「生活の助け合い組織」であるあいコープみやぎは今後もそこにおいて役割を発揮していきます。

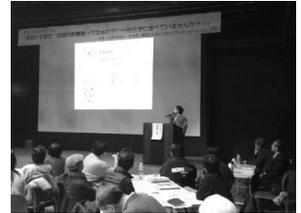
もうひとつ私たちが忘れてはならないこと、むしろ忘れたくても忘れられないことは、5年前から私たちの中に居座った、ある「憤怒」です。あの日、瓦礫とヘドロの中で呆然とする人々、水や食料を求めて行列する人々の頭上に、原発から飛来した放射能が、大人にも子どもにも容赦なく降り注ぎました。私たちが大切に育んできた宮城の大地、海、食べ物も、一夜にして放射能に汚染されました。

あの日の恐怖と悲しみ、怒りと憤りを思い出しましょう。私たちは、この国の海岸線に原発を建ち並べてしまったことを悔い、こんなことは二度と起こしてはならない、皆で原発のない社会を作ろうと誓ったのです。

3月11日は2万人を超える死者・行方不明の方々を悼む日です。哀悼の意を表すると共に、私たちの誓いを慎んで捧げたいと思います。

ネオニコチノイド系農薬削減の取組み広がる

あいコープが6年前から削減に取り組んできたネオニコチノイド系農薬は神経毒性、植物内部への浸透性、長期にわたり効果が残ることが特徴の農薬です。国内出荷量は最近10年間で約3倍に増えました。農業や林業だけでなく、家庭用として私たちの生活全般に広く使用され、ミツバチをはじめとした防除対象外の虫や鳥への悪影響の懸念がひろがっています。ネオニコ使用に警鐘を鳴らす立場で『みやぎ・環境と暮らし・ネットワーク』(MELON)は2月11日にシンポジウムを開きました。あいコープも参加しネオニコ削減の取組みを報告しました。



ネオニコ系農薬の危険性を広く知らせよう

2/11 MELONネオニコシンポジウム報告

ネオニコ系農薬は生産現場だけではなく、一般消費者の関心が向けられないまま殺虫剤として家庭の中でも広く使われていきます。その現状に警鐘を鳴らし、『どうしたらなくしていくのか』を

考えようと、「ネオニコシンポジウム」家庭にも潜む話題の新農薬ってなあに？知らずに食べていませんか？が、2月11日に仙台で「みやぎ・環境と暮らし・ネットワーク(MELON)」の主催により開催され、消費者や生産者約80名が参加しました。

最初に「ダイオキシシン・環境ホルモン対策国民会議」理事の水野玲子氏が講演し、ネオニコ系農薬はミツバチだけではなく鳥や海洋生物など生態系全般に悪影響を及ぼしている可能性があること、海外では農薬による健康への悪影響に関する研究が数多く発表されネオニコ成分の規制が始まっていること、逆に日本国内ではメディアで取り上げられることも少なく、消費者が知られないまま農水省は農薬の規制緩和を進める姿勢であることを指摘しました。そして、まず自治体

や生協、生産者団体がネオニコ系農薬を使わない取り組みを身近なところから始めていくことを提唱されました。



報告する千葉ゆか職員

あいコープみやぎから千葉ゆか職員が「やっべしりんご」の実践報告を行いました。千葉職員は、組合員学習会から始まったあいコープのネオニコ排除の取り組みが斑点米の学習を経て稲作農家や、農薬を減らすことが難しい果樹農家にまで広がっていったことを報告しました。その他に有機農家の門傳仁氏の報告、環境保全米ネットワークからは「ネオニコフリー認証」の準備をしているとの発言がありました。

問題自体が知られていない現状を変え、ネオニコ系排除のための農法研究など課題が確認されたシンポジウムでした。

あいコープのネオニコ系農薬削減取組みの経過

- 2010年9月 「化学物質の恐怖・ミツバチと化学物質」講演会開催し(講師:中下裕子氏)生協として問題を学ぶ。
- 2010年 「ミツバチからのメッセージ」上映で組合員の学習を進める。
- 2010年12月 農産協議会で生産者にネオニコ削減を提案
- 2011年2月 機関紙「あいあいあい」で産直米でネオニコ不使用に取り組むことを宣言。
- 2011年6月 「ネオニコ削減」を盛り込んだ「3年到達ビジョン」を総代会で議決。
- 2011年秋 「斑点米」の学習と試食に取り組み、生産者の取り組みへの理解を深める。
- 2012年秋 県内三産地(迫、大郷、七郷)の産直米をネオニコフリー達成。
- 2012年11月 「農薬は誰のため?何のため?」講演会(講師:稲葉光國氏)組合員向けと生産者向けの二回開催。
- 2013年 天童の片桐完一さんがりんご栽培でネオニコフリーに着手。組合員は「やっべしりんごオーナー」で応援。
- 2014年 天童果実同志会が団体としてネオニコフリーに着手。
- 2014年 あいコープが新栽培基準(優ぶらんど)でネオニコ系3成分などの排除を決定。5年で目標達成の計画。
- 2014年11月 ネオニコ系農薬をテーマに秋のフォーラムを17会場で開催。
- 2015年1月 優ぶらんど報告会、各産地の農薬削減の研究成果を発表。



ゲームで斑点米とカメムシ、農薬について学びました。



生産者の学習会

つながる、
ひろがる

あいコープを お勧めしたひと、されたひと

美味しいものやお気に入りの商品は思わず人にも勧めてみたくなるもの。大好きなあいコープをお勧めした体験談を伺いました。

お友達には、まずあいコープの存在を知って欲しい! という思いから、SNSなどでお料理教室やウイナープロジェクトのことなど、ご案内。「参加したい!」「添加物を使っていないウイナーを探していた!」など、嬉しい反応! 木村さんもSNSで興味を持って

加入してくださり、さつそく趙さんのキムチ作り教室にも参加してくださいました。消費者の声が届くあいコープ。大切な方々に伝えていけたらと思います。

おススメしたひと



日野貴恵さん



おススメされたひと



木村祐子さん

あいコープの存在は、友人の日野さんのSNSから。妊娠中は私がアトピーに、産後は次男がアトピーの症状で悩んだ経験から、添加物について考えるようになりました。あいコープの商品は素材本来の味を大切にしている、安心できる食材。子どもに安心して食べさせること

が出来、嬉しく思います。先日はキムチ作りに参加して、美味しいチゲに感激しました。組合員交流会で生産者の方から本物の味・食を学ぶ機会があるのも魅力的です。

20年くらい前のWalwあ祭りがきっかけで組合員になりました。3才と1才の子供の為に安全な食べ物とは何かを考えていた私にとって、それは衝撃的?な出会いでした。

地産地消の理念に共感し、力になりたいと地区委員も20年くらい続けています。おすすめ商品は『Gめ〜BOX(無農薬野菜セット)』『放牧豚』『こめつこ鶏』『ネオニコ不使用の産直米』等々です。

おススメしたひと



平井真樹子さん

お母さまの中村喜子さん

おススメされたひと

6年前に娘家族の近所が安心と思い、東京から仙台に転居してきました。娘から、あいコープを紹介され、組合員になりました。特に気に入っている商品は、無農薬の野菜セット『Gめ〜(大郷みどり会)』ですね。おかげさまで色々な種類の無農薬野菜を食べて、身体も元気になるような気がします。放牧バスちゃんプレーンヨーグルト、卵も毎週必ず注文します。安心して食べられるのがいいです。

お問い合わせ
組合員コールセンターまで。
0120-0255-044

・キャンペーン期間
2月29日〜5月27日

③お友だち紹介キャンペーン
ご紹介いただいたお友達が加入されご利用いただいた場合、紹介者の組合員さんに二千円相当のギフトセットをプレゼント。「焼肉」「干物」「スイーツ」の三つのセットから選べます。

②お友達を誘って「プチパーティ」を開いてみませんか?
プチパーティは組合員さんが組合員さんでないお友達と一緒にあいコープ商品を試食してあいコープの輪を広げるイベントです。
ご自宅にスタッフが伺い、美味しい料理を作ります。



放牧バスちゃん牛乳、
花たまご、
あいコープの豆腐きぬ

①無料サンプル「おそいセット」をご利用ください。
注文番号440で申し込めます。

春の仲間づくり...



2020年ビジョンを描きましょう



2016年2月5日、勝山館(仙台市)において、2020年ビジョンアンケートに応じて下さった組合員をはじめ、生産者、職員も参加して、ビジョン策定に向けたワークショップを開催しました。

2020年ビジョン策定に向けたこれまでの経緯

- 6/11 通常総代会で2020年ビジョン策定を活動方針として承認
- 8/21 第一回ビジョン委員会
理事会4名、職員4名からなる委員で活動開始。
- 10/12~11/6 ビジョンアンケート配布・回収
組合員、生産者、職員の皆さんから300通にのぼる熱いご意見が集まりました。
- 10/25 2015Wa!わあ祭りにてアンケート実施
- 10/29 共生会とワークショップ
組合員、生産者、職員が、これからのあいコープに期待したいこと、実現したい夢 etc.を語り合いました。
- 11月~ ビジョンの素案を考える
ビジョン委員会と理事会が中心となり、「2020年ビジョン」の素案を練り上げてきました。

2020年ビジョン一次案を元に話し合いました

ビジョン委員会が中心となり、理事会と共にこれまで寄せられた熱いご意見、要望、夢をまとめて、2020年ビジョン一次案をつくり、ワークショップのたたき台にしました。

キャッチコピー案は
「おいしい! たのしい! だいすき! あいコープ!」



あいコープの商品が安全安心で「おいしい!」そして組合員としてあいコープの活動や運営に携わることが「たのしい!」だから「だいすき! あいコープ!」という意味合いが含まれています。



ビジョン委員会メンバー Wa!わあ祭りでアンケート 組合員、生産者、職員で議論

●2020年ビジョンワークショップ開催●

ワークショップに集ったのは70名にも及びました。初めに農産、畜産、水産、加工品、福祉に携わる各生産者からそれぞれの生産現場の現状や問題点を聞いたうえで、8グループに分かれて『食と農』『環境とエネルギー』『地域と福祉』『商品づくり』『事業と組織』とテーマを決め、グループトークに入りました。どのテーブルでも活発に意見が交わされ、普段は商品に関する内容でしかあいコープと関わらない生産者も、福祉や環境など、あいコープが活動している幅広いジャンルで、これからの生活協同組合あいコープみやぎの姿を共に考えることができました。



生産者からの報告と問題提起



各グループからトークのまとめを発表



ワークショップ参加者全員集合!

参加者の声

生産者と消費者はつながっている。より一層、持続的につながるには、交流でお互いの思いを伝えあうことが大事だと思います。

これからの時代は、もっともっと生産者にとっても、あいコープにとっても大変になると思います。そんな時、この3つの協力で乗り切り、もっと発展できるといいと思いました。

基本のき、あたりまえをもう一度振り返り、その商品は本当に必要なのかを考えてみたいです。売れているからいい商品? 「売れなくてはいけない商品」もたくさんあります。しっかり見つけ、商品づくりにつなげたいと思います。

2020年に向けて、あいコープがどうなってほしいかなど、話せば話すほど夢がひろがりました。

生産者、職員の方の努力だけでなく、組合員も受け身でただ商品を購入するだけではいけないと改めて感じ、一人一人があいコープを作っていくんだ!という意識でのぞんでいきたいと思いました。

人と人のコミュニケーションがあいコープを作り、産地を作るための基ではないかと思っています。産地としては、多くの組合員の方と今後とも交流していければと思います。



勝山館が手がけたあいごはん弁当

ワークショップ終了後はあいコープ食材を使った『あいごはん弁当』を参加者全員で頂きました。勝山館の洋食の中山明総料理長と和食の大友茂樹総料理長、そしてビジョン委員会がコラボで実現したスペシャル弁当で笑顔溢れるランチとなりました。

生協は、暮らしの願い、想いを活動と事業の両輪で実現していく組織です。これまで生産者・組合員・職員と一緒に創り上げてきた2020年ビジョンを形にしていけるために皆で一歩ずつ歩き始めましょう。2016年度は2020年ビジョンのスタートの年となります。



2/5 農法研究会報告会



迫ナチュラルファームの発表

2月5日、大郷みどり会・迫ナチュラルファーム、天童果実同志会の3団体より「優ぶらんど」(ネオニコチノイド系農薬・除草剤・土壌消毒剤不使用栽培)達成に向けた実験取組の発表が行われました。果菜では害虫や病気、田んぼでは雑草の対策が課題となり、挑戦への苦労を知る事ができました。「優ぶらんど」運動は3年後の達成を目標に活動を続けます。

ネオニコ・除草剤・土壌消毒剤不使用
新基準達成へのチャレンジ応援!

支援金随時受付



注文用紙に
申込番号と口数を記入して
ご提出ください。

申込番号 000860
1口 500円

申込番号 222245
1口 500ポイント

あいコープ共生会総会報告

2月5日、勝山館(仙台市)にて第27回共生会総会が開催されました。2015年度の活動報告があいコープ組合員との交流企画に参加した生産者からの体験報告を中心に行われた後、2016年度活動方針、役員選任議案などが可決承認されました。今回の改選では、あいコープの地場産地・メーカーの若手後継者の方々が幹事に選出され、世代交代が一気に進みました。その場で第一回幹事会が開催され、新会長に郷右近秀俊さん(大郷みどり会)、副会長に阿部寿一さん(丸寿阿部商店)が互選されました。あいコープ共生会 事務局 大滝満雄



新幹事会のみなさん

『電力小売り自由化』学習会 見た目の安さより電源の内容で選びたい！



日の出町センター会議室で開かれた「電力小売自由化」学習会

1月21日、多々良専務を講師に4月から始まる電力小売自由化についての勉強会を行いました。私たちが電力会社を選べる制度が出来たのは歓迎すべき事ですが、一方でどのような発電方法で作られている電気なのか情報開示が十分でない等の問題もあり、今後とも声を上げていく必要がある事が分かりました。またあいコープみやぎも電力小売に乗り出す意思があるという大変前向きなお話も聞くことができました。

2月1日に開催した節電電力フェスは、今年で3年目に

なる「冬の節電アクション」の取り組みの中で、節電に興味のある方同士で楽しく情報交換できる場を作りたいと思います。画しました。

はじめに委員から「なぜ節電が脱原発につながるのか」や、電力小売自由化に伴うプラン変更より2割の節電の方がお得になる事例をご紹介しました。鍋ふとんで手間いらずに作れる焼き菓子「フアールトン」も大変好評で、委員が作った鍋ふとんを譲り受けて持ち帰る方も！参加者同士、話はいつまでも尽きませんでした。次の企画もぜひご参加下さい。

脱原・エネシフ委員長

後藤咲子



日の出 食堂

あいづらんどプラス 報告

若手職員たちが料理を作り、食べ、学びました。



12月17日、若手の配達職員がシェフとなつて手作りの料理を振る舞い、調理したあいコープ食材のプレゼンを行う「日の出食堂」が最終日を迎えた。

最終となる今回は主旨を変更して、料理提案グループ

「プロ「こつあんです」が調理した旬の料理を職員たちがごちそうになった。メニューは「出来秋ご飯（根菜入り炊き込みご飯）」と「白菜のポタージュスープ」。いつもの会議室がまたたくまに食堂へと変貌した。あいコープの野菜がなぜ市販のものに比べて美味しいのか講義を受け、お腹も頭も満たされた感じだ。小さな工夫でぐっと美味しくなる調理の醍醐味を体験できたであろう若手職員の今後の活躍を願ってやまない。

事業部課長 中川啓介

一年間で覚えたメニュー

- 4月「冷やし中華」
- 5月「パンと目玉焼きのサラダ」
- 6月「汁ばう揚げの丼」
- 7月「冷しゃぶうどん」
- 8月「ひつまぶしとスイカスムージー」
- 9月「オムライス」



理事会議事録抄

- 2016年2月2日(火)
- ▼2015年度活動総括議案の策定について協議した。
- ▼ビジョン委員会から2020年ビジョン一次案の提起を受け承認した。▼2月5日ビジョンワークショップの進行等について確認した。▼2月組合員交流会の当日資料を確認した。▼PB皮なしワインナー開発PTからの報告・提案事項を承認した。▼PBつゆ再開発企画書を承認した。▼石けん環境委員会からの報告・提案事項を承認した。▼GMOフリーゾーン全 国交流集会実行委員会からの報告・提案事項を承認した。

組織概要

(2016年1月分)

【組合員数】	14,363名
【供給高】	153,235千円
【一人実利用高】	4,902円/週
【出資金】	1,073,716千円



●放牧パスちゃんヨーグルトを食べて、インフルエンザ予防だ〜！！

K&Y

選択する目を養って声を上げていこう



「食べるものは自分に責任がある」「安心は安全と違い数値化出来ない個人の主観であり、100人いれば100通りの安心がある」「自分で『知る』『見る』『体験する』『調べる』ことが大事」という手島氏の力強い言葉を聞き、自分自身が選択する目を養うと共に「遺伝子組み換え」について積極的に声を上げて行く重要性を感じました。

いつしか食品に「遺伝子組み換えではない」という表示がされ、食品を選ぶ際の目安にしてみました。が、そもそも「遺伝子組み換え作物」について自分自身がよく分からないまま、表示のみを信じ、選択していることに気づき、知りたいと思うようになりました。そんな中、遺伝子組み換えをテーマにした映画を見る機会に恵まれ、遺伝子組み換え作物が生まれた背景、アメリカ、日本や各国の現状を知り、驚きました。

今回の講演会に参加し、手島氏が実践してこられた食生活や体験、データを中心とし

石巻地区委員 鈴木明美



遺伝子組み換え作物フリーにチャレンジした30日間。そして見えた日本の食の真実は…。著者：手島奈緒
発行：雷鳥社 価格：1200円+税



2020年ビジョンに向けて
職員が描くこれからのあいコープ



あいコープの理念を地域社会に広げるためには、その活動を支える事業の維持、拡大は必須条件となってきます。まんま通信の企画制作を担当している私としては、事業拡大のためにも、まんま通信の紙面企画強化は重要だと考えています。

その強化において一般MD(マーチャンダイジング)踏まえることはもちろんですが、最も重要なのは、あいコープ独自のMDを作ることです。それには理事会の意見、配送現場から出る組合員の生の声、組合員活動や交流イベントで得られる情報などを理事会、事業部、組織運営室と連携して収集し、広く取り入れた「あいコープMD」を作り上げたいと考えています。

商品部企画制作課 課長 相澤俊介

編集後記

東日本大震災からもう5年が経とうとしています。地震直後、避難所で津波、原発事故のニュースをラジオにかじりつきながら聞いて、体育館の壁に張り出される新聞の写真に呆然としていました。5年も経つのに、解決していないことがいっぱい。毎日の生活に追われて、震災が残した問題と真つ向から向き合うことがなかなかできないけれど、あいコープの活動をしているとそのチャンスを感じることができて、とても感謝しています。

広報担当理事 高野 恵美子

●機関紙あいあいあいのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、配送もしくはFAX (022-284-6973) にて、あいコープみやぎ理事会へお送り下さい。

組合員の皆さんの『つばやき』も大募集中!

ジョイケア NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「よつてがいん」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。

個人で利用できるサービスもあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

組合員が利用できる電話相談

- 3/8 年金相談
相談員：社会保険労務士 兵藤政行氏
相談時間：13:30~15:30
- 3/8 法律相談
相談員：弁護士 松澤陽明氏
相談時間：13:30~15:30
- 3/15 ぐらしの相談
相談員：消費生活専門相談員 加賀淳子氏
相談時間：10:30~12:30
- 3/15 子ども相談
相談員：宮城教育大学教授 菅井裕行氏
相談時間：10:00~12:00
- 3/25 思春期相談
相談員：臨床心理士・スクールカウンセラー 北條貴子氏
相談時間：9:30~11:30

電話相談のお申込みは
ジョイケア事務局へ

受付専用
022
284-7277

平日 9:00~17:00

◎各相談窓口前週の金曜日までに予約して下さい。随時受け付け可能です。

◎予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話します。

ジョイケア利用状況
(2015年12月分)

ささえあい(保障)	0件
たすけあい(ケア)	41件
集団託児	17件
慶弔・出産	18件
電話相談窓口	6件
計	82件

組合員が個人で利用できるサービス

- 1 たすけあい
- 2 集団託児
- 3 電話相談
- 4 ささえあい
- 5 慶弔



◎あいコープの牛乳はおすすめだよ〜!他とは全然、味がちがうから!!

青葉区・木ロさん

3.11被災地からつながる輪 『お茶っこまつり』を開催しました

「居場所づくり」に
支援の輪

3・11東日本大震災から5年が経とうとしています。当時、津波で被災した石巻市渡波で、孤立し困窮しているお年寄りや障がいを持つ人々の命を守りたいと介護職の若者たちが居場所をつくりました。その居場所は全国からの支援のもと、地域に根付いた活動を継続し、「地域サロン・ちよこらい」から「NPO法人お茶っこケア」の共生型デイサービス「よつてがいん」へと発展しました。あいこープも趣旨に賛同し支援に取り組んでいます。

その活動を応援して下さっている方々への感謝の気持ちと、地域包括ケアシステムー新しい総合事業を見据えた居場所づくりをとともに考えていとお茶っこケア、



1/30渡波公民館
三好春樹さん講演会

井戸端介護、笑いの館、あいこープの四団体が手を繋ぎお茶っこ祭りを企画しました。

1/31 仙台市福祉プラザ会場でのお茶っこまつり



「よつてがいん」から
パスちゃん割りばしアートの贈呈がありました。



介護分野の第一人者
三好春樹さん(生活とハビリ研究所代表)

盛りだくさんの
お茶っこまつり

お茶っこまつり当日は残雪の中、1月30日(土)石巻市渡波公民館に80人、翌31日(日)仙台市福祉プラザに100人が集まりました。仙台会場では、三好春樹さん介護講演会、介護ドキュメンタリー映画「季節、めぐり、それぞれの居場所」上映、シンガーソングライター森圭一郎さんライブ、福祉現場からのト



福祉現場で頑張る若手スタッフのトーク



森圭一郎さんの熱い歌声

クと盛り沢山の内容でした。お昼には石巻市渡波で被災した「50番さんの焼きそば」をいただき、会場は温かい笑顔が溢れました。「よつてがいんは、皆さん1人1人が自由でアットホーム。協力的でいいな」「自分も親もこのような居場所でお世話になれたら幸せです」など、たくさんの感想が寄せられました。

Calendar

理事会関連イベント

4/20 水
委員オリエンテーション①
1年スタートの会

場所/ 仙台市市民会館
時間/ 午前10時～午後12時～

4/22 金
委員オリエンテーション②
センター見学コース

場所/ あいこープ日の出町センター
時間/ 10時～12時

その他のイベント

4/2 土
飯田哲也氏講演会
自然エネルギーで地域社会を変える

場所/ 東北大学片平キャンパス さくらホール
時間/ 13時～16時 要予約
申込先/ 022-725-2261(建築工房内)

ジョイケアシステム

入学祝・節目祝 ポイントプレゼント

- 入学祝■… 1000ポイント
2016年春に小・中学校ご入学のお子様を対象
申請〆切…4/8(金)
- 節目祝■… 3000ポイント
加入20日目、30日目の全組合員が対象

●お問合せ/あいこープみやぎジョイケア事務局
TEL 022-284-7277 FAX 022-284-6973
開局時間 9:00～17:00(土日祝日を除く)

詳細は3/7～または3/21～配布される
お知らせをご覧ください。

あいごはんアイデア集 2月号の訂正とお詫び



機関紙あいあい2月号で『あいごはんアイデア集』を紹介した際、価格の記載がもれておりました。ご迷惑をおかけいたしました。

あいごはんアイデア集
No.1～No.3 各100円(税込)
ご希望の方はコース担当職員に
お申しつけください。